

「札幌オリンピック」で子どもの見方・考え方を鍛える！ ～札幌オリンピックの価値を見直す授業～

小学校6年 社会科

I 実践の目指しているもの

本単元では、日本が敗戦から70年の間に、国民の不断の努力によって復興・発展し、さらには平和を願う国に変容していったことを理解することを目指している。

単元の導入では、1945年、1964年、2013年の3枚の新宿の様子の写真を提示し、比較することで、焼け野原だった日本がゼロからスタートし、短い期間で復興・発展を遂げていく様子を捉え、「どのように日本は、復興・発展していったのだろうか？」という単元を貫く学習問題を生む。また、単元を進めていく中で、「東京オリンピック」さらには「札幌オリンピック」を取り上げることで、「平和」という観点を加えて歴史を見る目を育てることをねらう。

このように、本単元では、過去と現在の事象を比較したり、日本と外国との関わりを考えたりすることを通して、いくつかの事象を関係付けその背景を読み取る力を育む。

II 研究の内容

1 題材名(単元名)

「新しい日本、平和な日本へ」

2 題材の目標(単元の目標)

- ・我が国の戦後の歩みに関心をもち、進んで調べようとする。日本の課題や発展について考えようとしている。(関心・意欲・態度)
- ・我が国の戦後の歩みについて、学習問題や予想、学習計画を考え、適切に表現している。(思考・判断・表現)
- ・年表、家族の話、その他の資料を活用して、必要な情報を集め、読み取り、まとめて、自分の考えに生かしている(技能)
- ・戦後、我が国が国民の不断の努力によって国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことがわかる。(知識・理解)

3 題材の指導計画・単元構成など

1	2	3
<p>戦争が終わった後の社会の文化に興味・関心をもち、学習問題を考え、表現できる。</p> <p>3枚の写真から学習問題をつくらう！</p> <p>○1945年の新宿 →焼け野原・・・めっちゃくちゃだ→ゼロからのスタート</p> <p>○1964年の新宿 →もうこんなに復興している！→どの国にも負けないくらい技術も進んでいるぞ！→もう戦争はない国になった！</p> <p>○2013年の新宿 →すごい進化・発展している！→どの国にも負けないくらい技術も進んでいるぞ！→もう戦争はない国になった！</p> <p>どのように日本は、復興・発展していったのだろうか？</p>	<p>我が国が戦後改革により民主的で平和な国として再出発したことを読み取っている。</p> <p>戦後、日本ではどのような改革が行われたのだろうか？</p> <p>○軍隊の解散 ○黒霧りの教科書 →戦争をしない国へ</p> <p>○女性に参政権を →男女平等だね。 →女性の国会議員もいる！</p> <p>○日本国憲法 →民主主義になった！ →基本的人権も保障された！ →平和主義はすごくいい！</p> <p>○教育制度も変わる →6・3・3・4制 →義務教育</p> <p>GHQの指導による「戦後改革」</p> <p>GHQの指導により、たくさん戦後改革がはじまりました！</p>	<p>日本が国際社会に復帰したことや、復興を願う国民の努力によって産業が発展したことがわかる。</p> <p>○サンフランシスコ平和条約 ○日米安全保障条約 ○国際連合への加盟 →日本の国際社会への復帰</p> <p>☆経済白書 「もはや戦後ではない。」</p> <p>「もはや戦後ではない。」とはどういう意味だろうか？</p> <p>○「金の神」 →若い労働力が都会に →復興の支え</p> <p>○教育からダムや道路・港に使うお金へ →産業の発展</p> <p>戦争の痛と悲しみは、復興したという喜びに比べ、とても大きかった！</p>
<p>戦争が終わったばかりなのに、日本の復興のスピードがすごく早いと感じた！</p> <p>オリンピックも開催されるくらい技術が進んでいるのって、やっぱりすごいことだよね！</p>	<p>戦後改革のおかげで今の平和な日本に近づけたね！</p> <p>日本が戦後改革で、人々の生活がよくなったのって、復興や平和のことを考えているね！</p>	<p>国際社会に復帰できたよかったです！</p> <p>戦争にお金を使わないで、復興のための努力がすごいね！</p>
<p>単元1時間目板書</p>	<p>単元3時間目板書</p>	

4・5	6・7(本時)	8・9
<p>東京オリンピックが開催され、日本はどのよう発展したのだろうか？</p> <p>○国際社会に認められたり、経済が発展したりしたことがわかる。</p> <p>○高速道路・高層ビル・新幹線 ○戦車・火力発電・石油精製 ○国民総生産世界2位に ○3C →産業の急速な発展</p> <p>全てが急速に発展し、オリンピックの成功とともに発展するきっかけになった！</p> <p>東京オリンピックで、日本は世界に何をアピールしたかったの？</p> <p>○経済の成長・発展 ○最先端の技術 ○こんなに復興した！ ○全て！ ○平和な国になった！ →このこと！</p> <p>平和と復興・発展、技術をアピールしたかったんだ！</p>	<p>札幌オリンピックはどのような開催だったのだろうか？</p> <p>○三度目でやっと開催 ○市民による大会 ○地下鉄や地下街、空港 ○福祉</p> <p>市民の頑張りもあり3度目で開催決定！札幌も発展した！</p> <p>札幌オリンピックでは、何をアピールしたかったの？</p> <p>○地方の生活や産業の発展 ○札幌市民の力 ○札幌のよさ ○異なる平和への取組</p> <p>地方の発展や、平和への取組は変わったこと、そして札幌のよさもアピールしたかったんだ！</p>	<p>現在の日本が抱える問題や国際社会での課題、日本が果たすべき役割について考え、表現できる。また、単元をまとめている。</p> <p>これからの日本を考えよう！</p> <p>○1989年 昭和→平成へ ○東日本大震災の復興 ○人権問題 ○北方領土 ○年金問題 ○アメリカ基地 ○アイヌ文化を守る ○北朝鮮や中国などとの関係 →解決すべき課題も！</p> <p>自国の課題解決を考え、他の国とも話し合ったり、交流していったりする事が大事！</p> <p>単元のまとめをしよう！</p> <p>○「どのように日本は、復興・発展していったのだろうか？」について学習したことをまとめる。</p> <p>単元のまとめができたね！</p> <p>☆歴史学習→下の教科書へ</p>
<p>日本が急速に発展したことがわかった！日本すごい！</p> <p>東京オリンピックでは、復興や発展だけでなく、平和を知りたいことをアピールしたことがわかった！</p>	<p>東京オリンピックの開催がもたらすメリットと、自分たちの住む札幌のよさについて実感し、2026年に向けて今の札幌のよさをアピールしたいというような、次の課題へ向かうように授業展開を設定した。</p>	<p>日本がぐんぐんと発展してきたり、平和な大事にできたことがわかった！</p> <p>札幌の発展もさき進んでいるよ！改めて見ることでよかったよ！</p> <p>下の教科書ではどんな学習をするのかな？早く読みたいな！</p>
<p>単元5時間目板書</p>	<p>課題探究的な学習を取り入れた授業の充実</p>	

Ⅲ 本時について

(1) 本時の目標

- ・オリンピックを東京だけでなく、札幌でも開催した理由を考える活動を通して、オリンピックの開催がもたらすメリットと、自分たちの住む札幌のよさについて理解できる。(思・判・表)

(2) 本時の展開 (7/9)

公開授業	社会	6年3組	似内 心悟	新しい日本、 平和な日本へ
------	----	------	-------	------------------

<本時の目標・活動・板書計画>

○本時の目標 ・オリンピックを東京だけでなく札幌でも開催した理由を考える活動を通して、オリンピックの開催がもたらすメリットと自分たちの住む札幌のよさについて理解できる。【思・判・表】

意思をもって学び、学び合いのよさを実感する	教師のかかわり			
<p>○ PPTによる前時までの復習と新たな事実の提示</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p>1964年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東京オリンピック ○復興・平和をアピール ○国が中心となって </div> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> <p>8年後に</p> <p>→</p> <p>地方の札幌で</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>1972年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○札幌オリンピック ○【 ? 】をアピール ○市民が中心となって </div> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">札幌オリンピックでは何をアピールしたかったのだろう？</p> <p>○自力解決 ○全体交流</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">○○の資料から、こう思う！</p> <p>☆教室に掲示物の工夫～札幌オリンピックについての資料を掲示し、課題把握の後児童が自由に資料を見に行く時間をとる。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">○地下鉄が通ったよ！ ○建物が整備されたよ！ ○水道も整備されたよ！ ○SUNOTOREだ！</td> <td style="width: 33%;">○市民が誘致活動を！ ○聖火ランナーが高校生だった！ ○子どもがスケートを！</td> <td style="width: 33%;">○冬のスポーツに最適地 ○札幌の雪まつりも！ ○雪や寒さは宝物！</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">政府も生活向上アピール 市民の力アピール 札幌のよさアピール</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○たくさんの国が参加してくれたよ！ ○国交のない国の国旗も掲揚しているよ！</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">平和への取組アピール</p> <p>○問い直し「2026年、札幌オリンピック・パラリンピックを誘致！どう思う？」</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> ・まだ札幌が発展するチャンスだ！ ・それまでに平和な日本を続けていきたい！ ・ぼくも選手で出れるかな・・・ ・何かの形で協力したいかも！ ・札幌ってやる気がある感じがすごいな！ ・ぜひ札幌で開催してほしいよ！ </p> <p style="text-align: center; font-size: 1.5em; font-weight: bold; color: green;">わかったタイム</p> </div>	○地下鉄が通ったよ！ ○建物が整備されたよ！ ○水道も整備されたよ！ ○SUNOTOREだ！	○市民が誘致活動を！ ○聖火ランナーが高校生だった！ ○子どもがスケートを！	○冬のスポーツに最適地 ○札幌の雪まつりも！ ○雪や寒さは宝物！	<p>○フラッシュで復習したり、前時のわかったタイムの発表で、児童の思考をつなげたりすることで本時の課題への布石を打つ。</p> <p>○札幌オリンピックについて教え、東京オリンピックがアピールしたかったこととの比較から問いを生む。</p> <p>○掲示物から根拠を探す児童に声掛けをし、見通しをもてるようにする。また、子ども同士の自由交流を促す。</p> <p>○机間巡視で児童の思考を見取り、全体交流の流れを考える。</p> <p>○同じ考えでも、より多くの発言を促す。</p> <p>○児童の考えをつなぎ、位置付けや価値付けをした物語をめざす。</p> <p>○まとめの言葉は児童の言葉で書く。</p> <p>○あえて、どう思う？と向うことで多様な考えを引き出すことをねらう。また、社会参画の芽を養ったり、自分事として捉えたり、札幌のよさについて理解する。</p>
○地下鉄が通ったよ！ ○建物が整備されたよ！ ○水道も整備されたよ！ ○SUNOTOREだ！	○市民が誘致活動を！ ○聖火ランナーが高校生だった！ ○子どもがスケートを！	○冬のスポーツに最適地 ○札幌の雪まつりも！ ○雪や寒さは宝物！		

板書計画。

評価：わかったタイムにおいて、札幌オリンピックの開催がもたらすメリットや自分たちの住む札幌のよさについて表現しているか。また、45分の中で変容が見られたか。

IV 実践のポイント

【成果】

- 単元を貫く学習問題を生むことで、子どもの学ぶ意欲が持続された。さらに、わかっタイムで学習の過程を振り返ることにより、子ども自身が自分の考えの変容に気付くことができ、学びが確かなものになった。
- 「東京オリンピック」と「札幌オリンピック」の2つの事象を取り上げたことで、児童がより日本が復興・発展を遂げた様子を捉えやすかった。また、「平和」についての見方や考え方も、「札幌オリンピックでの国交のない国の国旗掲揚」を取り上げたことで、日本は「もう戦争をしない国」から、「本当の平和を世界に広めようとする国」へと深まった。
- 「札幌オリンピック」が、市民が中心となって開催されたオリンピックであることを読み取ることができる資料（高校生による聖火ランナー、市民による誘致活動、子どもスケーターなど）を提示することで、児童が札幌市民の力（地域の力）に目を向けることができた。
- 「札幌オリンピック」を学ぶことが、「札幌のよさ・札幌の誇れること」を見直すことになり、児童のふるさとである、「札幌」に愛着をもたせることができた。

【課題】

- 学習問題が漠然としていたので、もっと絞ったものが適切だった。「平和」や「札幌で開かれた意義」、「市民が中心となった意義」など、どれかに絞る方が良かった。
- 「東京オリンピック」の学習も同じような展開で授業を行うと効果的である。
- 学習問題を絞ることで、児童の全体交流もより深まったと考えられる。